

# 職場の心理的安全性向上研修



## 研修の目標観

1. 心理的安心安全な職場とは何か、どのように生産性に影響するかを理解する。
2. 心理的安心安全な職場環境づくりへのポイント、および着眼点や改善手法の習得する。
3. 心理的安心安全な職場環境づくりと組織力向上への役割と行動を明確化する。



## 研修のポイント

心理的安全はマネジメント視点、心理的安心はメンバー視点です。安全な場を整えることは重要ですが、それにより安心できる場になるとは限りません。安全かつ安心できる場づくりへの工夫が必要です。

<安全な場づくりのポイント>

1. 目的目標の明確化と共有化
2. 役割の明確化と適切な分担
3. 目的に合った手順、進め方

<安心を醸成するポイント>

1. 決定事項の実践
2. 関係構築・場の雰囲気づくり

◎ 心理的に安全な場

×

<p>場を整えただけ</p> <p>様子見のメンバー 「ほんとにそうなの？」</p>	<p>高い生産性と創造性 生きた突つきあい</p> <p>お互いが自然体 柔軟で協力的</p>
<p>心理的にブラックな場</p> <p>逃げ出したい！ でも他に行き場がない</p>	<p>場づくりに無頓着な マネジメント</p> <p>周りにも自分にも 無関心な個人</p>

× 心理的に安心できる場 ◎

※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

### 研修の内容・タイムスケジュール

### 進め方・手法

	研修の内容・タイムスケジュール	進め方・手法
午前	「職場環境づくりが必要となる背景とその効果」	講義
	「事例研究：心理的に安全でない職場の課題を見出す」	個人検討⇒グループ討議 ⇒解説・情報提供
	「職場の現状点検」	個人検討⇒グループ討議 ⇒解説・情報提供
午後	「心理的安心が必要となる背景」	講義と情報交換
	「防衛が生み出すコスト」	個人検討⇒グループ討議 ⇒情報提供
	「自職場の現状点検と改善策の検討」	個人演習⇒グループ討議 ⇒解説・情報提供
	「職場実践計画の検討」	個人演習⇒グループ討議